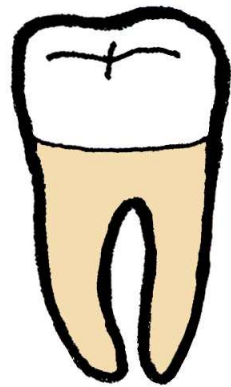


図説

なぜ親知らずを抜歯
するのでしょうか



「親知らず」がきちんとはえない人が多い

永久歯の奥歯のうち、歯並びの一番奥にある第三大臼歯（智歯）は、20歳前後にはえる歯で、俗に「親知らず」といわれています。

現代日本人では、きちんと「親知らず」がはえない人が多くなってきています。上下左右の計4本が全部はえている人は、縄文時代には81%でしたが、現代人では36%だけです。

時代別にみた 全部の親知らずの 萌出率（%）	縄文	古墳	鎌倉	現代
	81.0	62.7	42.9	36.0

鈴木 尚. 化石サルから日本人まで. 岩波書店. 1971より引用

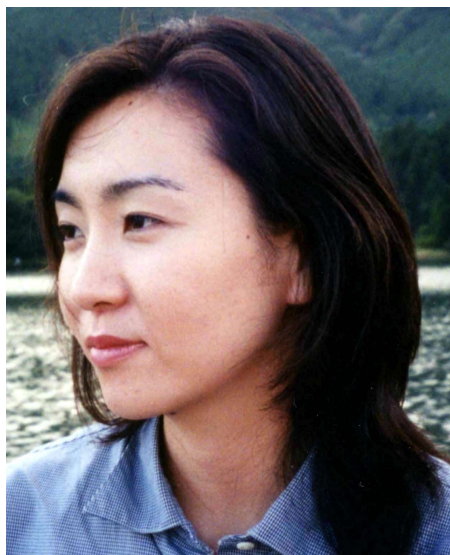
このように、現代人では「親知らず」が1～2本欠けていたり、全く生えないことも珍しくありません。

智歯＝「ちし」と読みます。

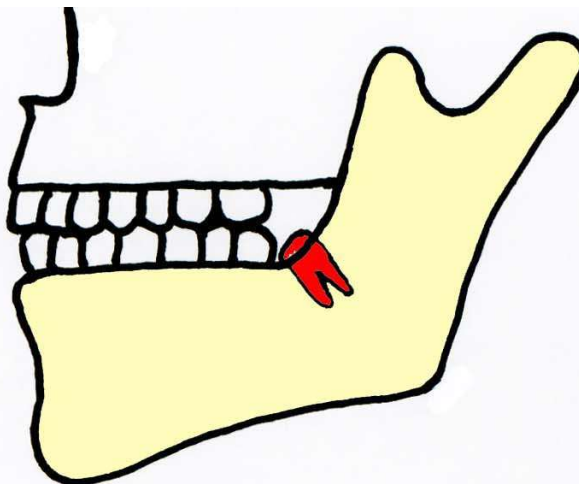
「親知らず」のはえる場所がない

現代人は、歯の大きさに比べてあごの大きさが小さいために、「親知らず」の生えるスペースが不十分で、埋れたまま(埋伏歯)や歯肉から半分くらい頭を出した状態(半埋伏歯)のままになることがよくあります。

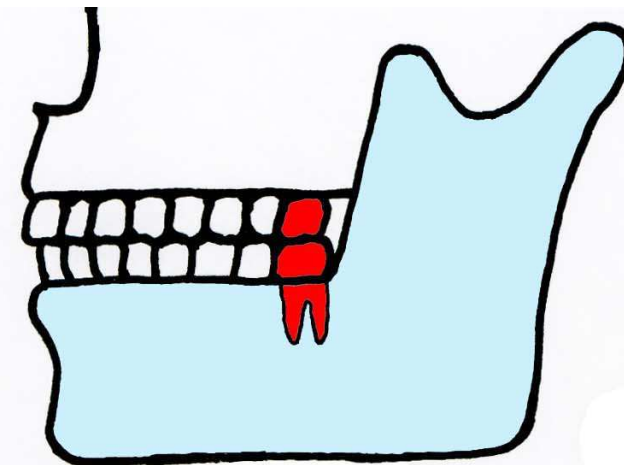
埋伏＝「まいふく」と読みます。



現代日本人



現代人の下あご
ほっそりとしていて、
「親知らず」が生える場
所がありません。

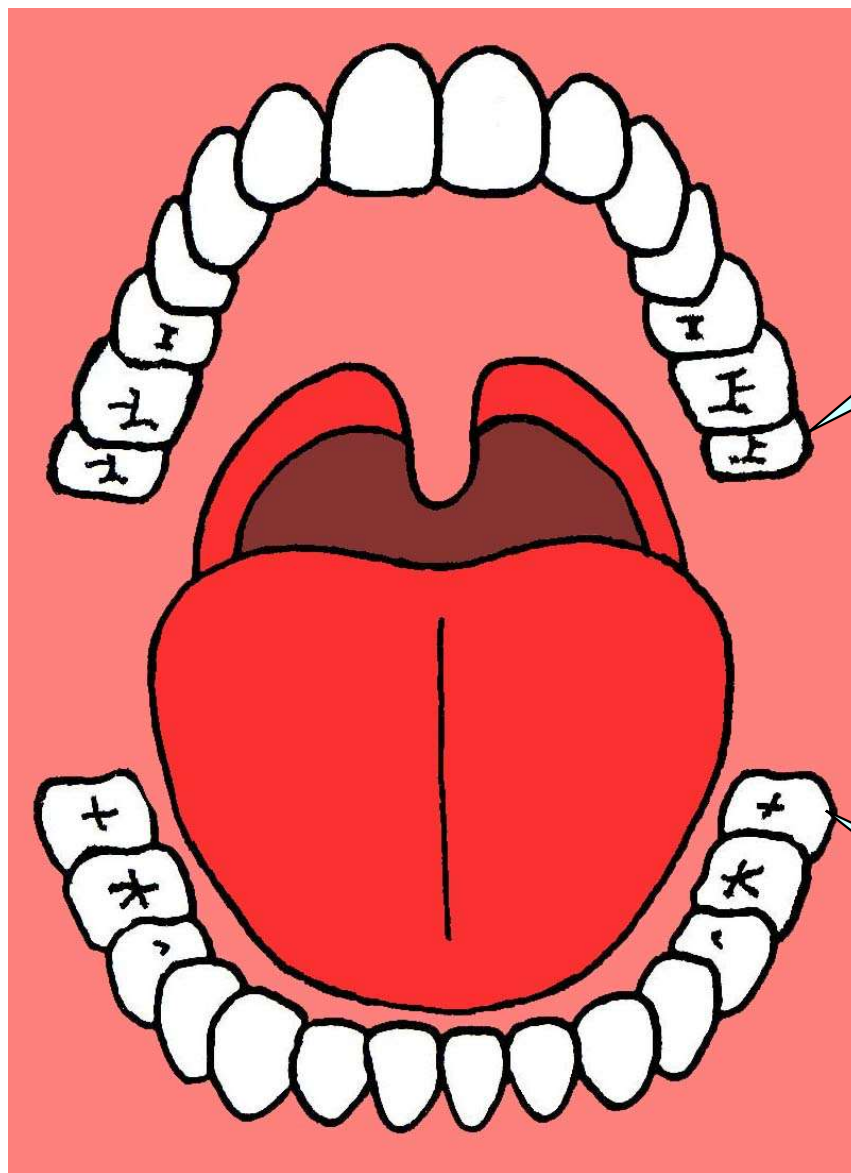


縄文時代人の下あご
がっしりとしていて、
「親知らず」がしっかり
はえています。

「親知らず」のはえる場所がない

現代人のかみあわせは、
上あご14本、
下あご14本、
合計28本です。

「親知らず」が
上下左右はえて
いる場合には、
上下で合計32
本です。

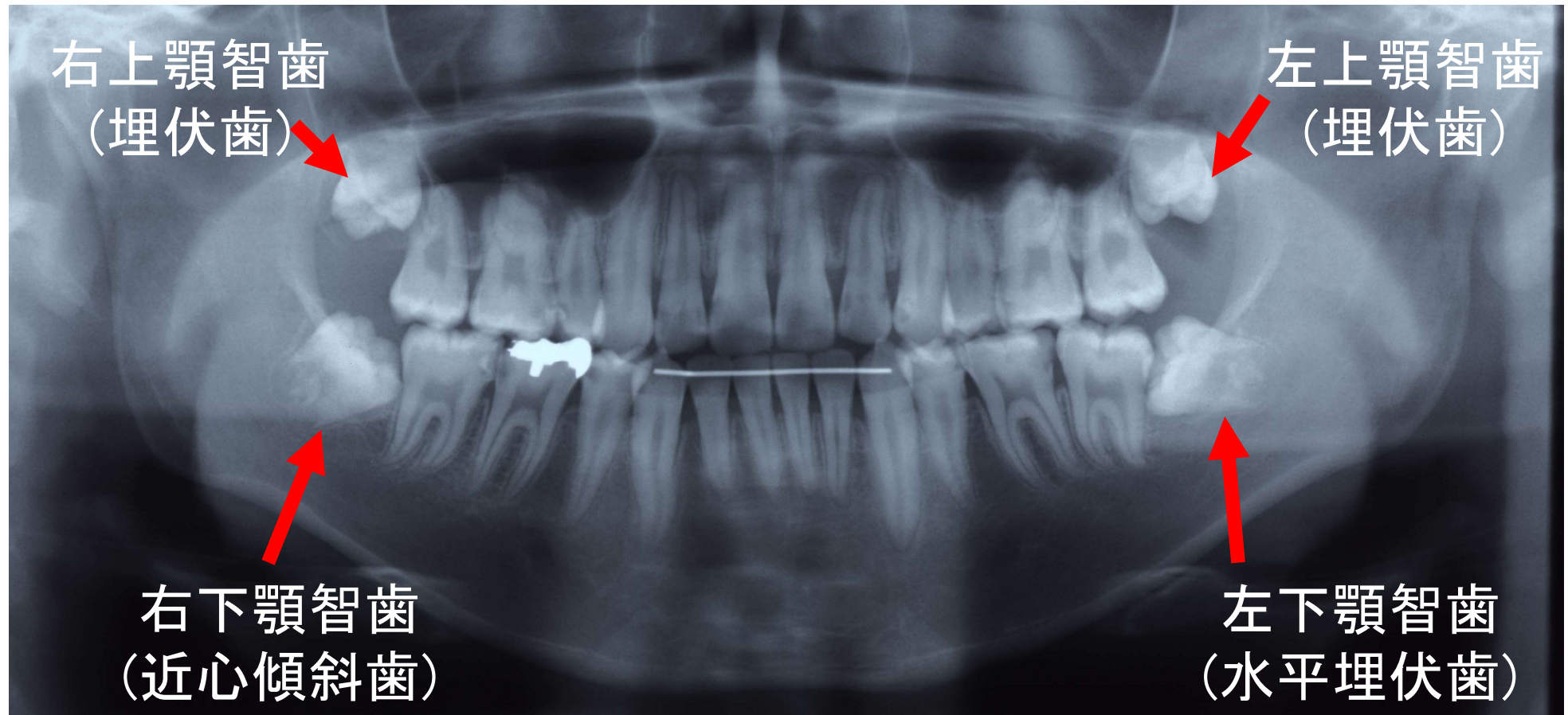


上あごの
第二大臼歯

現代人のあごは、多くの場合、第二大臼歯までの大きさしかありません。

下あごの
第二大臼歯

「親知らず」のはえる場所がない



矯正治療を受けた若い男性のX線写真です。上下左右の「親知らず」が埋伏しています。

「親知らず」は退化している



■親知らずの歯の形は退化している

「親知らず」がきちんと生えた場合でも、「親知らず」は退化傾向にあるため、矮小歯など異常な形をしていることが多く、ブリッジや部分入れ歯の支えの歯にならないことがあります。

■「親知らず」は、かみ合わせの異常を起こすことがある

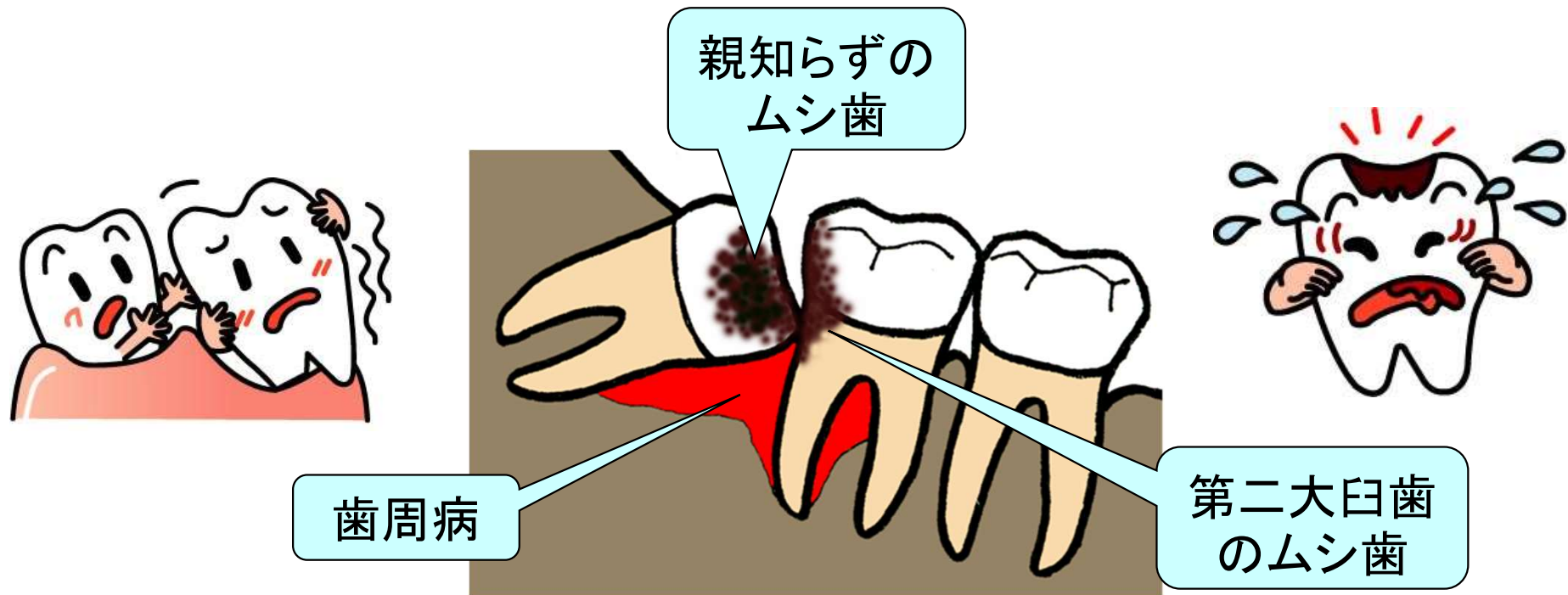
「親知らず」は、上だけはえたり、下だけはえたりなど、位置の異常が多く、はえてくる時に手前の歯を押ししたりするため、**歯並びを悪くしたり、かみ合わせの異常を起こす原因**となります。

「親知らず」がはえたために、かみ合わせが変わってしまい、**顎の関節に障害(顎関節症)**を起こすこともあります。

親知らずが原因のムシ歯と歯周病

「親知らず」は一番奥にあり、歯ブラシが届きにくいところです。そのため、「親知らず」はムシ歯や歯周病になりがちです。

「親知らず」の手前には、かみ合わせに大切な第二大臼歯があります。「親知らず」は、**第二大臼歯までも虫歯や歯周病にしてしまうことがある**ので、注意が必要です。

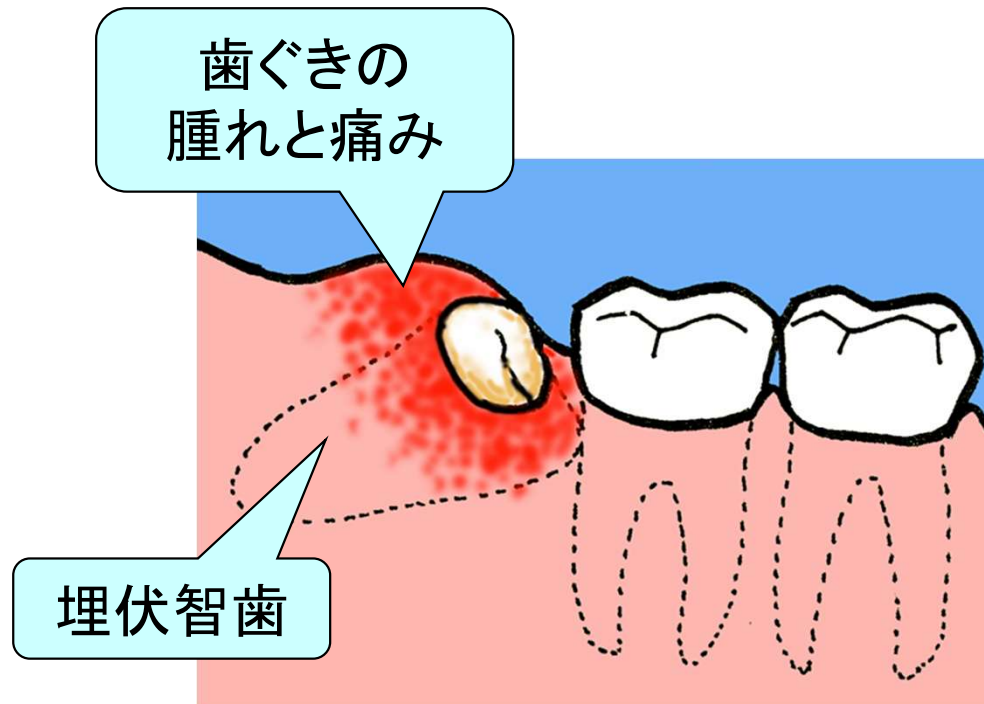


親知らずが原因のムシ歯と歯周病

智歯周囲炎を起こすことも

「親知らず」のまわりの歯ぐきが化膿して、俗に「親知らずの痛み」(**智歯周囲炎**)という口が開かなくなるようなひどい炎症を起こすことがあります。

あごのまわりの組織は炎症が広がりやすく、ひどくなると入院治療が必要になることもあります。



智歯周囲炎



埋伏歯は要注意

歯は、お口の中にきちんとはえているべきものです。それに対して、埋伏歯というのは異常な状態ですから、注意が必要です。

「親知らず」に限らず、埋伏歯を長期間観察していると、**嚢胞**といって、あごの骨の中に病的な袋ができることがあります。

埋伏歯は定期的な観察が必要であり、**抜歯の適応**となることがあります。

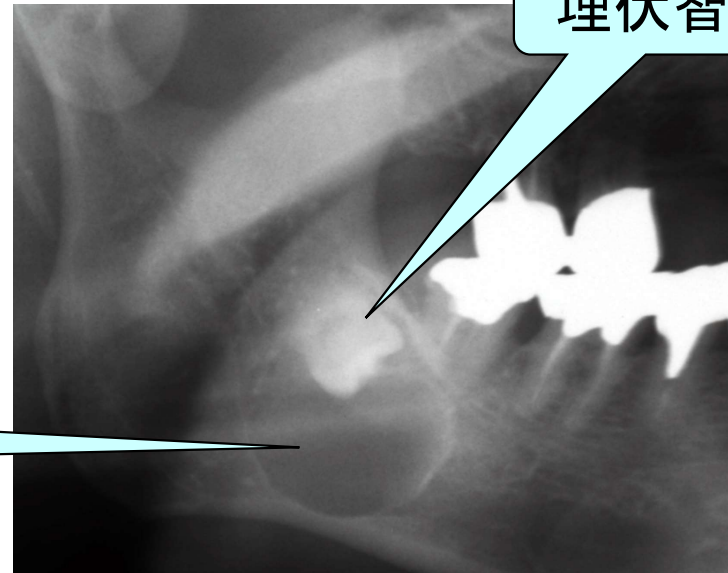
嚢胞＝「のうほう」と読みます。

埋伏している親知らずが
原因でできた嚢胞

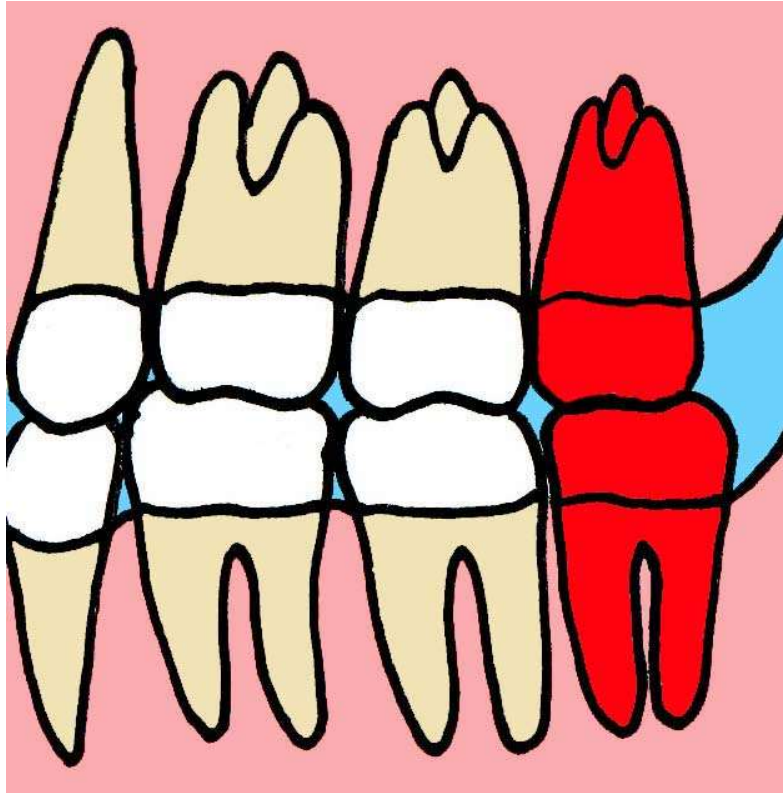


嚢胞

埋伏智歯



「親知らず」のかみ合わせ



上下の「親知らず」がしっかりかみ
合わさっている場合、**歯そのものや
歯並びなどに異常なければ抜歯す
る必要はありません。**

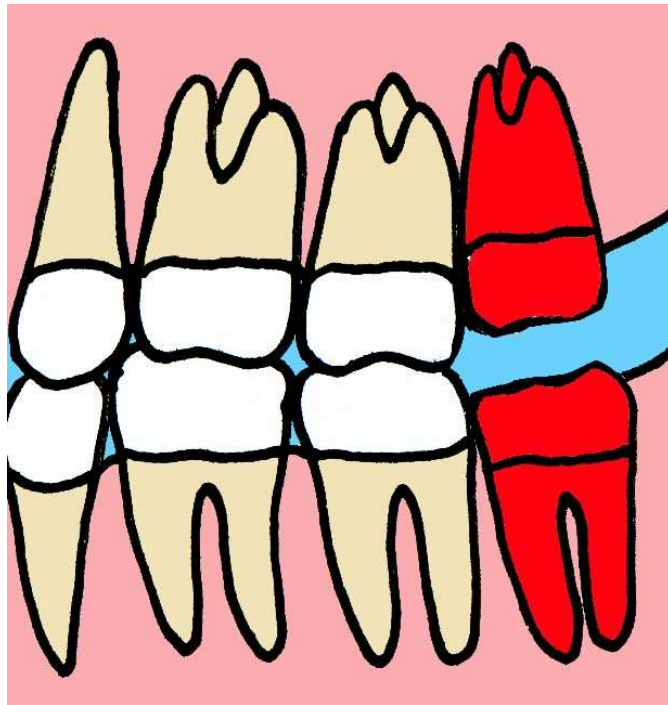
ムシ歯や歯周病が進んでしまっ
て治療できないような場合や歯並
びを悪くしてしまっている場合には、
抜歯の適応となります。

しっかりとはえていて、上下
かみ合わさっている「親知らず」



かみ合っていない「親知らず」

「親知らず」は、はえていても、かみ合わさっていないことがあります。かみ合わさっていない「親知らず」は、症状によって**抜歯の適応**となることがあります。



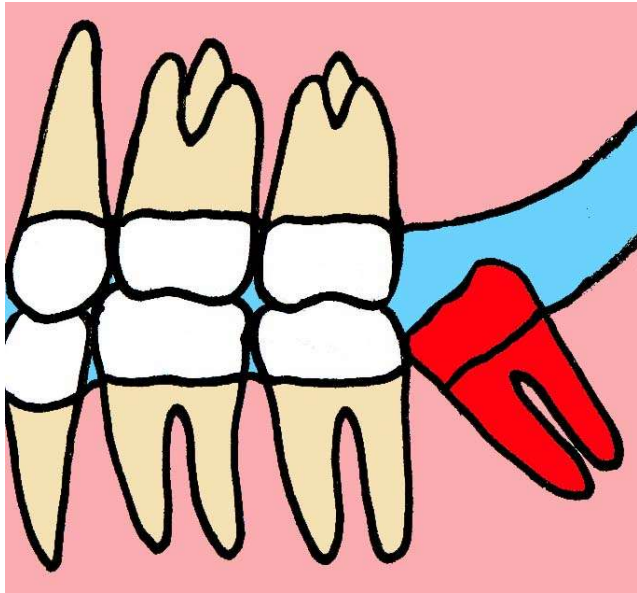
低い位置にはえている
(低位)



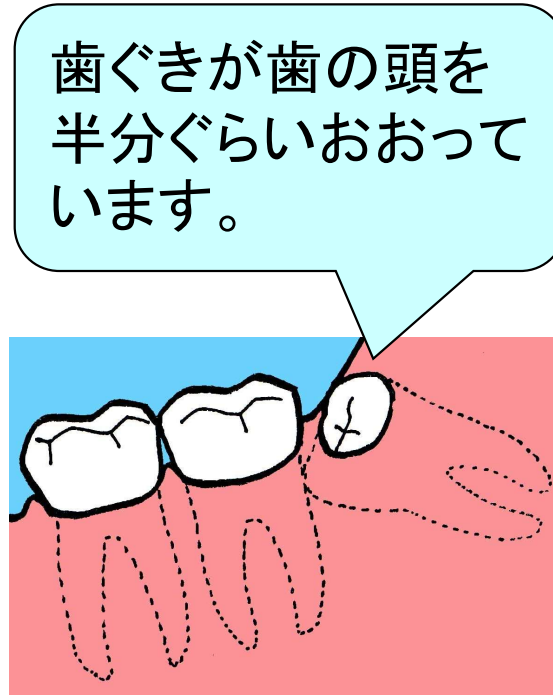
とび出ている
(挺出)

歯が歯ぐきにあたっていると、歯ぐきを傷つけることがあります。

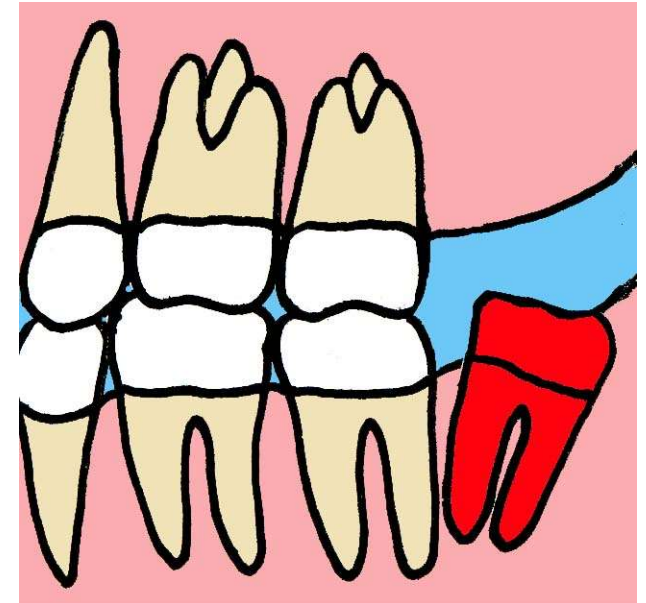
かみ合っていない「親知らず」



手前に傾いている
(近心傾斜)



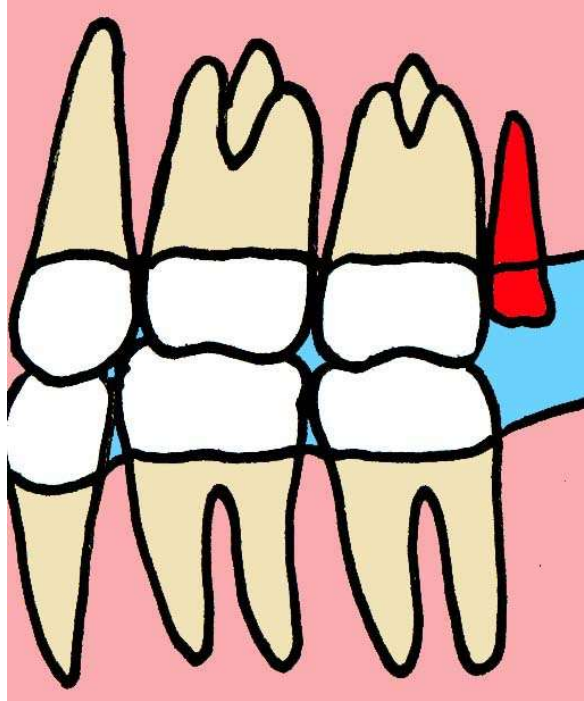
半埋伏



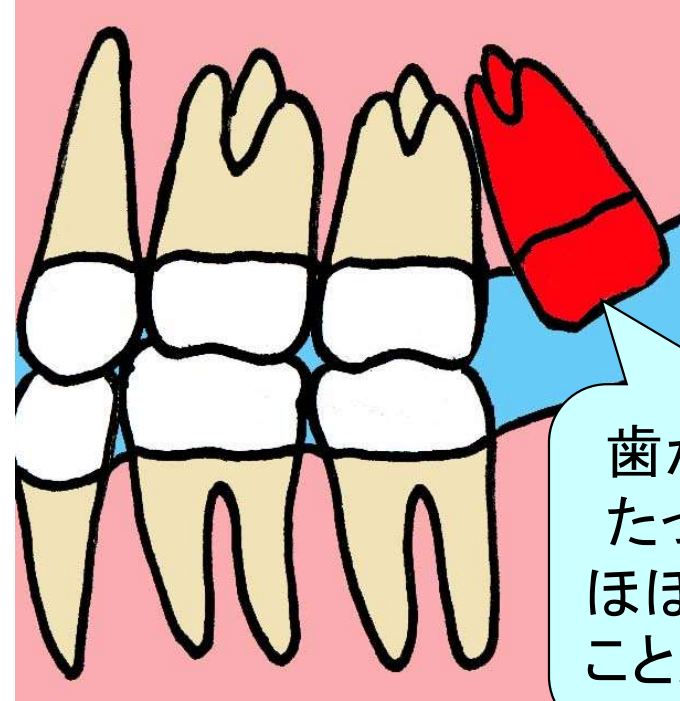
後ろを向いている
(遠心傾斜)

近心傾斜や遠心傾斜している下あごの「親知らずは」、半埋伏となっていることが多くみられます。

かみ合っていない「親知らず」



小さい歯
(矮小歯)

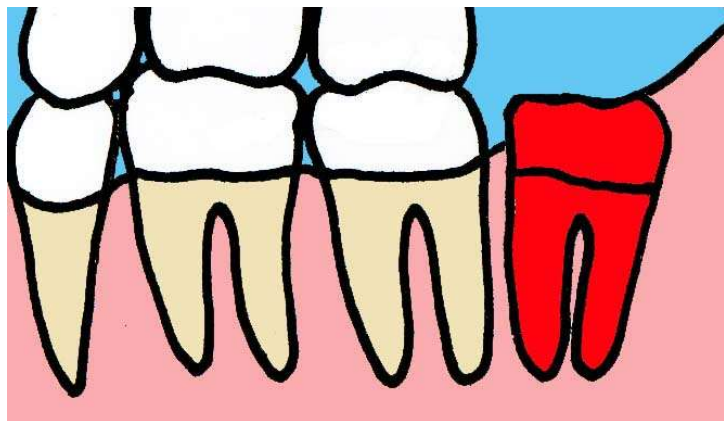


歯がほほにあ
たっていると、
ほほを傷つける
ことがあります。

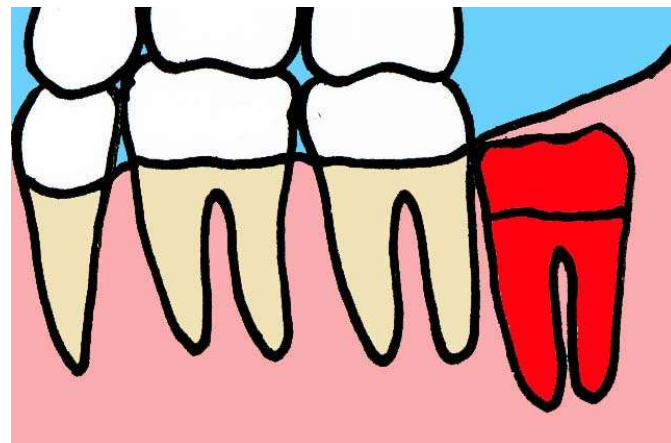
頬を向いている
(頬側転位)

矮小歯や頬側転位は、上あごの親知らずに多い異常です。
頬側転位の場合には、頬粘膜を傷つけることがあります。

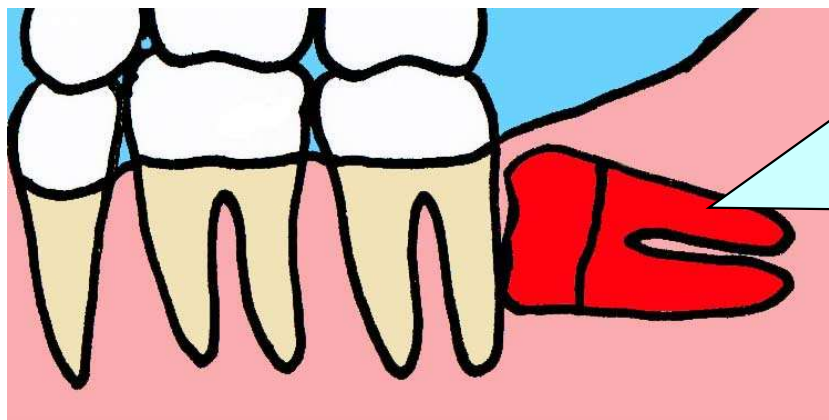
歯ぐきの中に埋れている「親知らず」



歯ぐきに半分埋れている
(半埋伏)



歯ぐきの中に埋れている
(埋伏)



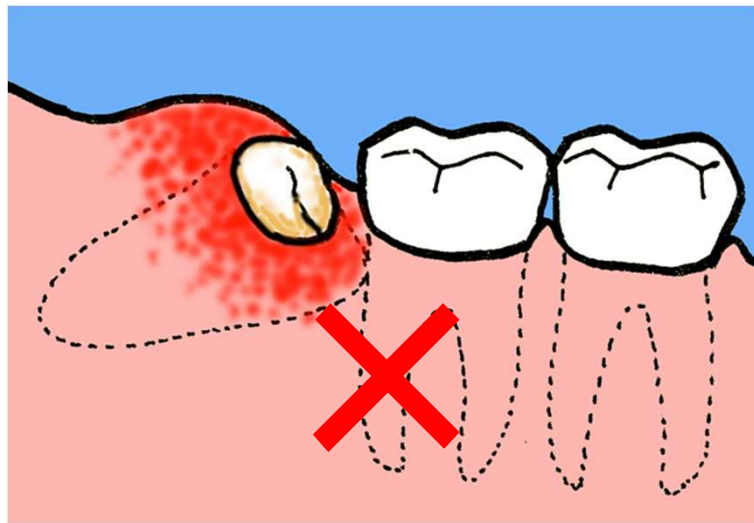
横に倒れて埋れている
(水平埋伏)

「親知らず」が
手前の歯を押し
ています。
歯並びが悪くな
る原因の一つに
なります。

「親知らず」を抜歯する条件

「親知らず」を抜く際には、歯ぐきの炎症がないことが条件となります。

腫れて痛い時に抜きますと、炎症がますます悪化してしまいます。炎症がある場合には抗菌薬などで炎症を抑えてから、抜歯します。



腫れて痛い時には、
抜歯することはできません。



お薬でバイ菌
を減らしてから
抜歯します。



「親知らず」を抜くなら若いうちに

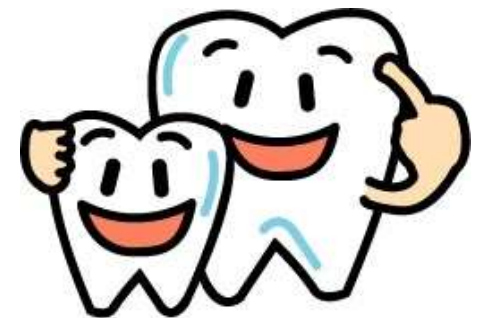
■若い時の方が骨の再生力が強い

抜いた後の骨の再生力は若い時の方が強いことが知られています。また、40才をすぎる頃から、「親知らず」と周囲の骨との癒着が始まってくることがあります。

25才ぐらいまでに抜歯するのが理想(1)ですが、全身状態に問題がなければ何才でも抜歯することは可能です。

■隣の歯がムシ歯や歯周病になる前に

「親知らず」が原因で隣の歯が虫歯や歯周病になってしまう前に抜く方が良いでしょう。



参考文献

(1)Kugelberg.C:J.Oral Maxillofacial Surg,19:341-345,1990.

抜歯に際しては、治療方法・期間、抜歯前後の注意点、抜歯後の不快事項など、歯科医師から十分に説明を受けてください。

図説 なぜ親知らずを 抜歯するのでしょうか

2003年8月26日 初版発行

著 者 露木 良治

Yoshiharu TSUYUKI D.D.S., Ph.D.

E-mail fwkk8987@nifty.com

内容の全部、または一部を
無断で転載することを固く禁じます。